

活動内容

〈題〉 スクールカウンセラー講話

学級名 緑が丘小学校PTA

学級担当者 大野 誠

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 緑が丘小学校PTA 会員、学習・図書ボランティア会員
- ・ 学級の運営組織 緑が丘小学校PTA 役員、事務局
- ・ 学習のねらい、重点

スクールカウンセラーから講話をいただき、子育てにおける望ましい子供への支援の在り方について学ぶ。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講 話 題	講 師 (職・氏名)	参加人数
1	11月29日(水) 15:30～16:30	スクールカウンセラーから伝えたこと — 面談から見えた子育てのポイント —	スクールカウンセラー 紺野 早苗	16名
		内 容 ・ 子供への望ましい声かけの在り方 ・ 子供の心のケアで大切にしたいこと	感 想 等 子供への望ましい声かけとして、子供のもつ自助資源を強化していくために肯定的な言葉をかけながら、対話によって子供自身の内面の理解を促していくこと、心のケアとして、共感的に話を聞きながら安心感を与え、心を開放していくことをなど、事例を交えながら、親として子供の自己肯定感を高めるために大切にしていきたい心構えについてお話をいただき、理解を深めることができた。	
2		日 時	講 師 (職・氏名)	参加人数
		内 容	感 想 等	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・コロナ禍にあつて工夫したこと

心の専門家としての専門的な視点から話を聞くことで、ねらいに迫る深い学びができた。スクールカウンセラーの勤務日に合わせて、実務4時間をしっかり確保し、その後の時間延長で講話をお願いすることができた。

(2) 今後の課題

家庭教育学級として、保護者のニーズや、保護者と児童と一緒に学ぶ価値のある共通課題をもとに、内容を検討していきたい。

(3) その他 今後の「学びのつどい」の在り方に関すること等

家庭教育学級のニーズによっては、学習選択講座の活用も検討していきたい。